



ユニキャスト フラッディング ブロック の設定

この章では、Catalyst 6500 シリーズ スイッチ上でユニキャスト フラッディング ブロックを設定する方法について説明します。



(注)

この章で使用しているコマンドの完全な構文および使用方法の詳細については、『*Catalyst 6500 Series Switch Command Reference*』を参照してください。

この章で説明する内容は、次のとおりです。

- [ユニキャスト フラッディングブロックの機能 \(p.43-2\)](#)
- [ユニキャスト フラッディングブロック設定時の注意事項 \(p.43-2\)](#)
- [スイッチ上でのユニキャストフラッディングブロックの設定 \(p.43-3\)](#)

ユニキャスト フラッディング ブロックの機能

ポート単位で任意のイーサネット ポート上でのユニキャスト フラッディング ブロックをイネーブルにできます。ユニキャスト フラッディング ブロックによって、ホストが 1 つしかポートに接続していないイーサネットポート上のユニキャスト フラッディング パケットを廃棄できます。スイッチのすべてのイーサネット ポートはユニキャスト フラッディングを許可するよう設定されていますが、ユニキャスト フラッディング ブロックを使用することで、ユニキャスト フラッディング パケットがポートに到達する前に廃棄できます。



注意

ユニキャスト フラッディング ブロックをイネーブルにするには、先にイーサネット ポートに対応付けられたスタティック CAM (連想メモリ) エントリが存在していなければなりません。ポートに対応付けられたスタティック CAM エントリがない場合は、ユニキャスト フラッディング ブロックをイネーブルにするとネットワークとの接続が切断されます。**show cam static** コマンドを入力すると、スタティック CAM エントリがあるかどうかを確認できます。



(注)

セキュア ポート上にユニキャスト フラッディング ブロックを設定する場合は、[第 37 章「ポートセキュリティの設定」](#)を参照してください。

ユニキャスト フラッディング ブロック設定時の注意事項

ここでは、ユニキャスト フラッディング ブロック設定時の注意事項について説明します。

- イーサネット ポートだけがユニキャスト フラッディング トラフィックをブロックできます。
- イーサネット ポートが **Internetwork Packet Exchange (IPX)** ネットワークに組み込まれている場合は、CAM テーブルにスタティック CAM エントリを手動で入力してから、ポートのユニキャスト フラッディング ブロックをディセーブルにする必要があります。
- SPAN 宛先ポート上では、ユニキャスト フラッディング ブロックを設定できません。
- ユニキャスト フラッディング ブロック ポート上では、SPAN 宛先を設定できません。
- トランク ポート上では、ユニキャスト フラッディング ブロックを設定できません。トランク ポート上では、ユニキャスト フラッディング ブロックを設定しようとすると、エラーメッセージが表示されます。
- ポート チャネル上では、ユニキャスト フラッディング ブロックを設定できません。
- ユニキャスト フラッディング ブロック ポート上では、ポート チャネルを設定できません。
- ユニキャスト フラッディング ブロックと **GARP VLAN Registration Protocol (GVRP)** は、一緒に使用できません。ユニキャスト フラッディング パケットをブロックして、同時に GVRP スイッチと VLAN (仮想 LAN) 設定情報を交換することはできません。

スイッチ上でのユニキャストフラッディングブロックの設定

ここでは、ユニキャストフラッディングブロックの設定手順について説明します。

- [ユニキャストフラッディングブロックのイネーブル化 \(p.43-3\)](#)
- [ユニキャストフラッディングブロックのディセーブル化 \(p.43-3\)](#)
- [ユニキャストフラッディングブロックの表示 \(p.43-4\)](#)



(注) ユニキャストフラッディングブロックを設定するときは、ユニキャストフラッディングブロックはプロトコルフィルタリングなどのその他の機能に優先されるので注意してください。

ユニキャストフラッディングブロックのイネーブル化

ポート上でユニキャストフラッディングパケットを廃棄するようにスイッチを設定するには、ユニキャストフラッディングブロックをイネーブルにする必要があります。



(注) MAC (メディアアクセス制御) アドレスの限度に達すると、ポートはユニキャストフラッディングをディセーブルにします。

ユニキャストフラッディングブロックをイネーブルにするには、イネーブルモードで次の作業を行います。

作業	コマンド
必要なイーサネットポート上でユニキャストフラッディングブロックをイネーブルにし、ユニキャストフラッディングをディセーブルにします。	<code>set port unicast-flood mod/port disable</code>

次に、ポート上でユニキャストフラッディングブロックをディセーブルにする例を示します。

```
Console> (enable) set port unicast-flood 4/1 disable
WARNING: Trunking & Channelling will be disabled on the port.
Unicast Flooding is successfully disabled on the port 4/1.
Console> (enable)
```

ユニキャストフラッディングブロックのディセーブル化

ポート上でユニキャストフラッディングパケットを受信するようスイッチを設定するには、ユニキャストフラッディングブロックをディセーブルにする必要があります。

ユニキャストフラッディングブロックをディセーブルにするには、イネーブルモードで次の作業を行います。

作業	コマンド
必要なイーサネットポート上でユニキャストフラッディングブロックをディセーブルにし、ユニキャストフラッディングをイネーブルにします。	<code>set port unicast-flood mod/port enable</code>

■ スイッチ上でのユニキャストフラッディングブロックの設定

次に、ポート上でユニキャストフラッディングブロックをディセーブルにする例を示します。

```
Console> (enable) set port unicast-flood 4/1 enable
Unicast Flooding is successfully enabled on the port 4/1.
Console> (enable)
```

ユニキャストフラッディングブロックの表示

ユニキャストフラッディングブロック情報を表示するには、イネーブルモードで次の作業を行います。

作業	コマンド
ポートごとの、ユニキャストフラッディングブロック情報を表示します。	show port unicast-flood mod/port

次に、モジュール 4 のポート 1 のユニキャストフラッディングブロック情報を表示する例を示します。

```
Console> (enable) show port unicast-flood 4/1
Port      Unicast Flooding
-----
4/1      Disabled
Console> (enable)
```